

## 学校関係者評価の報告について

本校では、文部科学省が策定した「専修学校における学校評価ガイドライン」に基づき、自己点検・評価を行っております。また、更なる教育の質の向上を目指し、専攻分野に関する業界や企業・関係団体、卒業生の方々を中心にご意見を賜り、今後の教育活動や学校運営に反映するべく、学校関係者評価委員会を実施しました。その内容結果について、学校関係者評価報告書として公表いたします。

委員の皆様には、多くの貴重なご意見やご指導をいただき、あらためて感謝申し上げます。今後は、評価委員の皆様からいただいた貴重なご意見やご助言を真摯に受け止め、より質の高い教育と学校運営の実現に向けて教職員一同努めてまいります。引き続き、温かいご支援とご指導をお願い申し上げます。

令和2年6月11日

学校法人臼井学園

北陸ビジネス福祉専門学校

校長 高村 正志

令和2年5月31日

## 学校関係者評価報告書

学校法人臼井学園  
北陸ビジネス福祉専門学校  
学校関係者評価委員会

学校法人臼井学園 北陸ビジネス福祉専門学校令和元年度自己点検・評価報告書及び関係資料等に基づいて実施した学校関係者評価を次のとおり報告します。

1. 日時：令和2年5月30日（土）14：30～16：00
2. 場所：学校法人臼井学園 7号館 会議室
3. 出席者

〔委員〕

平田 洋介（社会福祉法人 Q.O.L 福祉会、福祉業界関係者）  
村上 美也子（公益社団法人富山県医師会、専攻分野の関係団体）  
青山 和也（株式会社エクシーズ、企業関係者）  
跡部 則之（富山県精神保健福祉士会、専攻分野の関係団体）  
松倉 則昭（卒業生）  
藤井 順子（医療法人太閤山病院、福祉業界関係者、卒業生）

〔学校側〕

高村 正志（校長）  
眼目 早苗（医療秘書学科 学科長）  
岩城 小百合（精神保健福祉学科 学科長）  
高野 一江（介護福祉 学科長）  
前山 智信（学園総務課 課長）

### 3. 議題

- ・ 令和元年度自己点検・評価報告説明並びに学校関係者評価
- ①教育理念・目標 ②学校運営 ③教育活動 ④学修成果 ⑤学生支援
- ⑥教育環境 ⑦学生の受入れ募集 ⑧財務 ⑨法令等の遵守 ⑩社会貢献・地域貢献 ⑪国際交流

評価項目ごとの学校関係者評価

評価項目	意見・評価
(1) 教育理念・目標	<p>短期の教育期間の中でも建学の精神に基づき「心」を重視する姿勢は、人間関係が複雑化する今日、特に大切と思われる。</p> <p>人として何よりも心を重視し、人材を育成するという理念に基づき、目的や目標・方針がしっかり示されている。</p> <p>「一に人格、二に技術」といった建学精神を法人理念とした目標方針がしっかりと示されている。</p> <p>ニーズの移り変わりは速く、学校運営も大変だと思うが、だからこそ、理念・目標・育成人材像がしっかり定められ周知されていることが大事だと思う。</p> <p>誰もが何らかの興味を抱いている医療・福祉・介護に特化している学校であり、そのプロフェッショナルを育てるという理念・目標は、とてもわかりやすい。</p> <p>社会のニーズを踏まえた将来構想（中期・長期計画）に期待したい。</p> <p>今後、大学で言えば大学院的なコースを作り、プラス単位を得て、また実習等を行うことで、社会福祉士やケアマネージャー等の受験資格を取得できるコース、もしくは対策講座の機会を設定する等、社会により貢献する人材を育てる学校になることを期待したい。</p> <p>(ほぼ適切)</p>
(2) 学校運営	<p>運営は組織の管理面からの検討が良く加えられるが、利用する学生・学生と共に在る教員のニーズもよく把握する必要がある。</p> <p>経営会議・委員会を実施され、年間事業計画を策定されている。</p> <p>運営組織や意思決定機能は規則等において組織図により明確化されている。</p> <p>運営方針、組織、財務等を適宜に会議・各委員会を開催し、策定されている。</p> <p>また、今年度から教育活動等の情報公開を適切にホームページにて公開し、透明化が図られており、安心して学べる学校になっている。</p> <p>情報開示等もホームページに記載されている。</p> <p>(ほぼ適切)</p>

<p>(3) 教育活動</p>	<p>養成指定施設としての基準に基づいた積極的な活動は評価できる。</p> <p>即戦力となる実習が、しっかり行われている。</p> <p>養成指定施設の基準に準じた教育活動を実施されている。</p> <p>また、教員のスキルアップのための勉強会・研修会を実施されている。</p> <p>今後、教育活動において、外部評価を取り入れ等の再構築を進めておられる。</p> <p>FD のことは初めて知りましたが、教育資質向上のため、今後も引き続き行っていただきたい。また、勉強会や研修会等は外部講師の方にも希望される場合は参加していただいてもよいのではないかと？</p> <p>少人数制、担任制により、個別対応ができるカリキュラムになっている。専任教員は現場経験者で、その時その時の変化にも対応できる技術と知識が学べ、現場に即した実践力を磨くことができる。これが学生の学修成果にも繋がっているのだろう。</p> <p>(適切)</p>
<p>(4) 学修成果</p>	<p>国家資格等の合格率の高さは、支援体制の充実によるものと評価できる。</p> <p>資格取得の取組みが熱心である。</p> <p>就職率・資格取得率などで質の高い専門職の育成に努められている。</p> <p>全員就職を目標に、担任の先生を中心に学校全体で指導されているという。それに至るまでの日々の個別面談も行われ、生活面の相談をはじめ、学習の取りこぼし指導等、学生中心のスタンスがとられている。学生への支援が学修の成果につながり、各学科の合格率が高水準である所以であろう。</p> <p>(適切)</p>
<p>(5) 学生支援</p>	<p>進路・就職について、個別のサポートもよく行われ、地域に密着した課外活動も取り組むなど支援体制が充実している。</p> <p>生活上の悩みや経済的に困った際に十分相談できる体制はとっているか？</p> <p>学生に対して、きめ細かな相談や指導を行っておられる。</p> <p>教職員の学生への関わりが適宜行われ、学生それぞれの個性に合</p>

	<p>わせたアドバイスで、実習・進路・就職活動ができる体制となっている。</p> <p>昨今、各種制度を利用し、年齢はもちろん、県外からの学生の受け入れも増えているという。今後、より就職サポートや家族等との連携、卒業後の支援のはばがひろがると予想されるが、その体制を整備し、対応に努めておられる。</p> <p>(ほぼ適切)</p>
(6) 教育環境	<p>設備も整っており、学びの環境が良いと思われる。</p> <p>一部、新しい入浴指導設備を導入され、より実践的な授業に向けた設備の充実も検討されている。</p> <p>オンライン授業など今後の環境整備をより充実させようと努めておられる。</p> <p>教育環境は学生支援のひとつである設備等にもつながる。設備等を整え、その空間づくりとして、清潔感、居心地の良さ、動きやすさ（動線）、学業に集中できることが望ましいと思われるが、有意義な時間を過ごすための提案をしたい。</p> <p>◎Wi-Fi 環境や電源を確保したフリースペース（食事、グループで利用できるスタイル）</p> <p>◎個別学習ができるスペース（個室が難しければ、壁に向かってのカウンタースタイル）</p> <p>(ほぼ適切)</p>
(7) 学生の受入れ募集	<p>少子化・生き方の多様化の中で、自分らしさ・学び直しのニーズや機会が増えていくと思われるので、学生の深くて重いその思いに誠実にこれからも応えてほしい。</p> <p>少子化対応として、きめ細かくオープンキャンパスを行っている。定期的に広報委員会を実施され、積極的に高校訪問や進学ガイダンスへの参加を進められている。</p> <p>様々な取り組みをすでにされているが、もう少し認知度UPを求めてみてはどうか。</p> <p>私個人のイメージだが、創立から長い歴史があり、文化服装学院、白井学園という名前の印象が強く、福祉や介護の国家試験資格云々とすぐに浮かぶ人はどのくらいだろう？と思う。</p> <p>つまり、受験生の親世代へも貴校の良さを伝える機会をつくってはどうか。パンフレット等の発信の他、無意識に音や映像で記憶に残るように TVCMは高額だがどうか。</p> <p>(ほぼ適切)</p>

<p>(8) 財務</p>	<p>収支計算書等を確認したところ、適正な運営財務が維持されている。</p> <p>財務情報公開の体制も整備されており、より適正に運営が行われていくと思われる。</p> <p>(ほぼ適切)</p>
<p>(9) 法令等の遵守</p>	<p>専修学校設置基準等の遵守と適正な運営をされている。</p> <p>自己評価結果の公開体制も整備されており、より適正に遵守が行われていくと思われる。</p> <p>(ほぼ適切)</p>
<p>(10) 社会貢献・地域貢献</p>	<p>社会人対象講座や福祉施設等でのボランティア活動名などが積極的に勧められている。</p> <p>社会人対象講座などを取り組み、地域への貢献度は高いといえる。</p> <p>課題にも提示されているが地域に根ざした健康・福祉関連講座であるが、良い案であると思う。地域住民と一緒に「いつかの介護」「いつかのこころの問題」、年金のしくみや医療還付等を含む生活保障等、貴校ならではの公開プログラムの実行を楽しみにしたい。</p> <p>(ほぼ適切)</p>
<p>(11) 国際交流</p>	<p>留学生の受入れとその学生支援などで国際交流を深めることに努めておられる。</p> <p>医療機関においても海外の方の受診が増えていると聞いており、国際感覚を身につけることが重要であり、積極的な国際交流活動が必要だと思う。</p> <p>以前から看護や介護の分野では、アジア圏を中心とした留学生の話題はあった。精神保健福祉学科はどうだろう。昨今、富山でも外国人の姿をよく見かける。生活もされているが、彼らは精神面で困り事はないのか。射水市の某病院でも医療ツーリズム対応のため、英語、中国語担当の職員が配置されている。そういった視点から、これからは精神保健福祉学科でも留学生（外国人）の受け入れはあるかもしれない。</p> <p>(ほぼ適切)</p>